信州大学学術研究院理学系 助教（テニュア・トラック）
（主担当:理学部理学科物理学コース）公募要領

１．公募の趣旨・背景

信州大学理学部理学科物理学コースでは素粒子理論，高エネルギー物理学，宇宙線物理学，物性理論，磁性物理学，光物性の 6 分野で教育と研究を推進しています。この度，当コースの教育・研究体制・学内運営を充実させるため，素粒子理論を専門とし，学部および大学院での教育・研究および，大学運営に意欲的に取り組める方で，当該分野に関する教育を担当できる方を募集します。

２．職名・人員

助教（テニュア・トラック）１名

３．所属学系

信州大学学術研究院理学系

４．主担当学部等

信州大学理学部理学科物理学コース

５．研究分野

素粒子理論
（素粒子現象論，場の理論，超弦理論，量子重力などを含む広い意味での素粒子論）

６．職務

信州大学学術研究院（理学系）に所属し，上記分野における研究のほか，大学院及び理学部物理学コースの教育に加えて，関連分野の教員と連携して，研究室の学生・大学院生の研究指導を担当していただきます。なお，松本キャンパスにおいて共通教育科目の担当をしていただくこともあります。また研究活動に支障のない範囲で大学運営業務にも従事していただきます。

７．応募資格

次の(1)から(6)の要件をすべて満たすこと。
(1) 博士の学位を取得している方。(採用予定日までに博士の学位取得が確実な場合を含む)
※博士の学位取得後 10 年未満の方が望ましい。
(2) 上記専門分野に関する研究実績を有し，研究を精力的に推進できる方。
(3) 学部及び大学院の教育に意欲的に取り組んでいただける方。
(4) 外部資金の獲得，社会活動，国際的活動，大学運営に対して十分な理解と，それらに意欲的に取り組んでいただける方。
(5) 日本語による教育および大学運営業務ができる方。
(6) 関連の教員と連携して研究・教育及び大学運営を行うことができる方。

８．採用予定日

令和 9 年 10 月 1 日

９．任期

テニュア・トラックの期間　5 年間

１０．テニュア・トラック制度について

若手研究者が自立した研究者としての経験を一定期間積んだ上で厳格な審査を実施し，その間の業績や教員・研究者としての資質・能力が高いと認められた場合に，任期を付さない職を与える仕組みです。

採用者は採用後 5 年目前半にテニュア審査が行われ，合格者は 6 年目から任期の定めのない専任教員として採用されます。テニュア審査は研究，教育，運営上の活動実績に基づいて行われます。

具体的な審査基準は採用面接時に説明します。

１１．待遇

給与：本学規定に基づく新年俸制とする（国立大学法人信州大学年俸制適用職員給与細則第 4 条及び第 5 条適用）

勤務形態：常勤（テニュア・トラック），裁量労働制

社会保険等：文部科学省共済組合，雇用保険加入

１２．提出書類

(1) 履歴書(書式は自由，写真貼付。賞罰・処分歴の有無も記載)
(2) 研究業績リスト（以下を区別して記載）
　査読付き原著論文，その他の論文・総説，著書，特許，受賞など
　※論文等で主著論文およびそれと同等の論文には◯印を付して明示すること。
(3) 主要論文のコピー3 編以内
(4) これまでの研究概要と着任後の研究計画(A4 用紙 2～3 ページ程度)
(5) これまでの教育実績と着任後の抱負(A4 用紙 1 ページ程度)
(6) 外部資金獲得の業績リスト
(7) 必要に応じて参考意見を伺える方 2 名の氏名，所属，本人との関係，連絡先(e-mail アドレス)

※応募書類に記載の個人情報は，採用選考以外の目的で使用することはありません。

１３．応募締切

令和 9 年 2 月 4 日（木）必着

１４．選考方法

第一次選考(書類選考)を経て，第一次選考合格者に対して第二次選考(面接審査：研究発表及び模擬講義)を実施します。状況に応じて，対面または遠隔面接のどちらかで実施致します(面接に必要となる旅費・滞在費等は応募者負担となります)。

※信州大学は男女共同参画を推進しており，業績等(研究業績，教育実績，社会貢献ほか)及び人物の評価において同等と認められた場合には女性を採用します。ただし，これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。

１５．書類提出先

r8application_phys_th[at]shinshu-u.ac.jp

提出書類はできるだけまとめて PDF 形式の添付ファイルとし，Subject 欄は「物理学コース教員応募書類」としてお送りください。

※[at]を@に替えて送信願います。

添付ファイルのサイズが大きい場合には適宜分割してメール 1 通 10MB 程度以内にし，本文中に分割が判るように記述してください。

受け取りの返信を差し上げますので，3 勤務日以内に返信が無かった場合には必ずお問い合わせください。

１６．問合せ先（公募について）

〒390-8621　長野県松本市旭 3-1-1
信州大学理学部理学科物理学コース　長谷川　庸司
hasegaw[at]shinshu-u.ac.jp
※[at]を@に替えて送信願います。

１７．問い合わせ先（研究について）

〒390-8621　長野県松本市旭 3-1-1
信州大学理学部理学科物理学コース
奥山　和美

kazumi[at]shinshu-u.ac.jp
※[at]を@に替えて送信願います。

１８．信州大学理学部理学科物理学コースのホームページの URL

https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/science/phys/

１９．その他

信州大学では，研究者がその能力を最大限発揮できるよう，研究補助者制度やメンター制度の導入による研究環境の整備を行っています。また，教職員のワーク・ライフ・バランスの推進として，学内保育施設運営，ベビーシッター派遣事業割引券の配付，大学入学共通テスト等における一時保育など男女共同参画へ積極的な取り組みを行っています。